

## 地歴公民科学習指導案

| 科 目  | 授業学級                         | 授業場所 | 使用教科書                   | 授業者   |
|------|------------------------------|------|-------------------------|-------|
| 世界史B | 2年8組（美術科）33名<br>（男子5名、女子28名） | 2年8組 | 『詳説 世界史』<br>山川出版社 世B304 | 加治 大樹 |

### 1 単元（題材）名

- (1) 第4章 イスラーム世界の形成と発展  
 (2) 単元を深く理解するための問い

「イスラーム教はなぜ世界各地で受け入れられるようになったのか」

### 2 単元（題材）の目標

7世紀から16世紀初めにいたるイスラーム世界の展開をたどり、イスラーム教の成立と発展の歴史、その教義や文化的特徴について理解する。

### 3 単元（題材）の評価規準

| 関心・意欲・態度  | 思考・判断・表現  | 資料活用の技術  | 知識・理解   |
|---|---|--|---|
| ・イスラーム教の成立と特徴に関心を持ち、その社会や文化の特色に関する関心を、意欲的な課題追求の姿勢につなげている。 | ・民族構成やスンナ派とシーア派の相違点などを念頭に、イスラーム諸国家の興亡の過程を考察、説明することができる。 | ・イスラーム諸国家の成立と発展について、地図や年表を用いながら体系的にまとめることができる。 | ・イスラーム教の基本的な知識を前提に、その教義上の特徴が、地域的、文化的広がりによってどのように影響しているかを理解している。 |

### 4 単元（題材）の指導計画（全7時間）

第4章 イスラーム世界の形成と発展

|                              | 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 資料活用の技術 | 知識・理解 |
|------------------------------|----------|----------|---------|-------|
| 1 イスラーム世界の形成（2時間）            | ○        |          |         | ○     |
| 2 イスラーム世界の発展（1時間）            | ○        |          | ○       | ○     |
| 3 インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化（2時間） | ○        |          | ○       |       |
| 4 イスラーム文明の発展（1時間）            | ○        |          |         | ○     |

※本時は、「2 イスラーム世界の発展」の学習を終えた次の時間に位置し、【関心・意欲・態度】と【思考・判断・表現】の観点を中心に評価の対象としたい。

### 5 教材（単元・題材）観（単元概要）

アラブ人の民族宗教として生まれたイスラーム教は、その普遍性と平等性から、世界各地の民族に受容される世界宗教となった。本単元では、イスラーム拡大の原理や政治・社会を理解するために①イスラーム教の教義上の特徴を理解すること、②民族や宗派の違いを軸に諸王朝の興亡をとらえること、③イスラーム世界の拡大については征服活動だけではなく商業活動も重要な要素であると読み取ること、④イスラームの影響下に発展した高度な科学知識や技術について認識すること、などを生徒の単元内容習得の目安としたい。

### 6 生徒観（生徒の実際）

普段の授業でもグループ作業を行っているが、授業参加の姿勢は非常に良好である。歴史科目を、単なる暗記科目ではないと考えられるようになってきた生徒も少しずつ増えてきたように感じられる。その理由として、美術科であるために物事をビジュアル化してイメージとしてとらえることが比較的得意であることがあげられよう。

### 7 指導観

学習目標を明確に（読み解いた内容を小中学生に説明できる）することで生徒各自が本時の学習の到達点を明確に認識し、相互に協力しながら課題を発見・本質化し、課題解決に至るような学習活動を展開させたい。

## 8 本時の実際

### (1) 本時の目標

拡張現実（AR）型位置情報ゲームに関するマレーシアのイスラーム法評議会の声明について報じた新聞記事（平成 28. 8. 7 日経新聞）を題材に、イスラーム信仰の広がりやイスラーム法の規範が世俗社会にも及ぶことを、既習事項を手掛かりに考察し、その新聞記事に関する解説（読者は、イスラームに対する予備知識の乏しい小学校高学年児童～中学校生徒を想定）を作成する。

### (2) 本時の評価基準

本時の評価基準としては、「他者の意見に耳を傾け、尊重しようとする姿勢がみられる」「グループの中で任された役割について、積極的にその役を果たそうとしている」（以上【意欲・関心・態度】）、「平易な表現を用いてイスラームの特徴や、記事の解説に必要な情報を簡潔な表現でまとめられている」（以上【思考・判断・表現】）の2観点を中心に評価を行いたい。

### (3) 本時の展開（全7時間の4時間目）

|      |   |   |
|------|---|---|
| 場面   | 学習課題の設定による学習への「関心・意欲・態度」の喚起   | 想定される主体的・協働的な学習   |
| 小テスト | イスラーム教に関する宗教的基礎知識の確認（問題は口頭で出題、解答も口頭で提示）。  | 答案の相互採点   |
| 課題設定 | <p>〈学習課題1〉 提示された新聞記事からマレーシア社会にはイスラームが一定の影響を持つこと、宗教評議会がゲームで遊ぶことを禁止する通達を出す権限があることを読み取る。</p> <p>〈学習課題2〉 課題1で読み取った情報について、イスラームの歴史、教義上の特徴などの視点から解説できるよう、既習事項を確認し、調べるべき内容を整理する。</p> <p>〈学習課題3〉 整理した情報のうち、記事解説に必要な情報は何か、また、どのような表現を用いることで、想定される読者の理解を促すことができるか。実際に解説文を書いて検証する。</p>   | <p>【生徒個人の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配布された新聞記事から読み取った情報を各自で整理する。</li> <li>解説に使用できそうな既習事項を抜き出しておく。</li> </ul> <p>〈学習課題1〉</p>  |
| 課題追求 | <p>「基礎的・基本的な知識・情報」の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○イスラームは商人出身のムハンマドが創始した一神教であり、偶像崇拝は禁止されていること。</li> <li>○イスラームの信者は神の前に平等とされること。</li> <li>○イスラームの規範は、宗教面だけでなく、人間生活のあらゆる場面に及ぶこと。</li> <li>○ムハンマドは教えを説く際に商業用語を用い、イスラームにおいては商取引の不正は厳しく諷められていること。</li> <li>○15世紀にマレー半島南部を支配していたマラッカ王国が周辺国の干渉に対抗するためにイスラームに改宗し、ムスリムの商業ネットワークとの関係を強めたことが、現在のマレーシアの宗教構成に影響していること。</li> </ul> <p>「資料活用の技能」の習得</p> | <p>【主体的・協働的な学習1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループを構成し、役割を確認する（※この欄の下部参照）。</li> <li>・各生徒が抜き出した既習事項を持ちより、グループ内で意見を交換する。</li> <li>・論を補足するための基礎知識・情報を教科書（3社の教科書コピーを使用）、資料集を用いて収集する。</li> </ul> <p>〈学習課題2〉</p> <p>【主体的・協働的な学習2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各グループに、①マレーシアにイスラームが受容された理由、②イスラーム評議会がゲームで遊ぶことを禁止し得る理由のどちらかをテーマとして与え、簡潔な解説文を書かせる。</li> </ul> |

|             |  |   |
|-------------|--|---|
|             | <p>○3社（山川出版社・東京書籍・実教出版）の教科書を使用して、表現の違いに惑わされず、共通して書かれている事柄に注目し、それを抜き出すことができる。</p>   | <p><b>【主体的・協働的な学習3】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習2におけるテーマ①のグループとテーマ②のグループを合わせて大グループをつくり、大グループ毎に、それぞれの解説文を統合して、解説文を完成させる。</li> <li>・まとめられた記事（4本）を前方黒板に掲示、解説の明確さと簡潔さを基準に評価を行う。</li> </ul> <p>（学習課題3）</p> <p>※4名（人数次第で記者を増員）で構成。役割は下のとおり（資料を用いた情報収集は全員が行う）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・編集長…グループをまとめ、グループ外への発表等を行う</li> <li>・副編集長…編集長を補佐し、グループ外からの質問に答える。</li> <li>・デスク…解説記事をまとめ、記録を行う。</li> <li>・記者…教師や他のグループから情報を収集する。</li> </ul> |
| <p>課題解決</p> | <p>予想される生徒の表現例</p>   |   |
|             | <p>マレーシアでは、半島南部のマラッカの王が15世紀にイスラームに改宗したことから、イスラーム化が大きく進んだ。当時マラッカ王国は、明の勢力後退に乗じたタイのアユタヤ朝の進出に対抗する必要があり、西方イスラーム勢力との関係を強化することで、それを阻止しようとしたのである。</p> <p>イスラームは厳格な一神教であり、偶像崇拜を禁じている。イスラームの法（シャリーア）は『コーラン』の記述や預言者の言行の伝承に基づいて整えられたイスラーム世界の全てに対する規範であり、信仰の側面だけでなく日常の生活や政治・社会に至るまで影響を受けるために、イスラーム法の運用を行う宗教機関は、信者に対して信仰に基づく禁止令などを発することができる。</p> |   |